データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
016	00187	在留期間等コード_月	住登外者情報			X	2	001-012		任意	在留期間の月部分を示すコード ※仮滞在期間等も含む		◎
016	00188	在留期間等コード_日	住登外者情報			X	3	001-013		任意	在留期間の日部分を示すコード ※仮滞在期間等も含む		◎
016	00189	在留期間等満了年月日	住登外者情報			DATE	10			任意	在留期間を満了する年月日		◎
016	00190	処理年月日	住登外者情報			DATE	10			必須	住登外者が登録された年月日		◎
016	00191	登録部署（情報を登録した課・係など）	住登外者情報			N	300			任意	情報を登録した課・係		◎
016	00388	統合宛名フラグ	住登外者情報			X	1	032-003		必須	統合宛名であることを示すためのフラグ	団体内統合宛名番号に対して、複数の宛名基本情報を保持する場合に、団体内統合宛名として有効な宛名基本情報を指定する	◎
016	00389	名寄せ元フラグ	住登外者情報			X	1	031-002		必須	名寄せを実施した際に名寄せ元を判断するフラグ	デフォルトは「0」	◎
016	00390	名寄せ先宛名番号	住登外者情報			X	15			条件付き必須	名寄せを実施した際に名寄せ先となる宛名番号が存在する場合、入力される番号 住登外者宛名番号管理機能においては「住登外者宛名番号」を管理する	※※01600389が1の場合	◎
016	00391	他業務参照不可フラグ	住登外者情報			X	1	031-003		必須	宛名基本情報を登録した基幹業務システム以外の基幹業務システムが参照可能かどうかを示すためのコード	他の基幹業務システムが参照してはならない宛名基本情報である場合に設定する	◎
016	00392	独自施策システム等ID	住登外者情報			X	3	999		任意	住登外者宛名基本情報を登録、利用する独自施策システム等のID	・独自施策システム等IDを設定すること。 ・対象のIDがない場合にはデフォルト値を設定すること。デフォルト値は「000」	◎
016	00393	業務ID	住登外者情報			X	3			任意	住登外者宛名基本情報を登録、利用する業務のID	・デジタル庁によって定められた「地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化における各種IDの管理方針」にしたがって、業務IDを設定すること。 ・対象のIDがない場合にはデフォルト値を設定すること。デフォルト値は「000」	◎
016	00394	削除フラグ	住登外者情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
016	00192	操作者ID	住登外者情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
016	00193	操作年月日	住登外者情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
016	00194	操作時刻	住登外者情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
016	00195	市区町村コード	電話番号管理	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
016	00197	宛名番号	電話番号管理	○	○	X	15			必須	個人（法人）を一意に識別する番号		◎
016	00395	業務コード	電話番号管理	○		X	3	002		必須	対象となる業務を示すコード		◎
016	00396	業務詳細（税目）コード	電話番号管理	○		X	2	008		必須	対象となる業務の詳細（税目）を示すコード		◎
016	00198	連番	電話番号管理	○		9	8			必須	電話番号毎に付番する連番		◎
016	00397	最新フラグ	電話番号管理			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
016	00196	指定都市_行政区等コード	電話番号管理			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード	○
016	00199	連絡先区分	電話番号管理			X	1	003		必須	電話番号の区分を示すコード		◎
016	00200	電話番号	電話番号管理			X	15			必須	宛名番号に紐付く電話番号		◎